

第56回

よこて 菊まつり

横手の秋の風物詩「よこて菊まつり」は今年で56回目の開催を迎えることができました。

今年は夏の猛暑により菊の生育に大きな影響を及ぼし大変心配されましたが、無事開催することができましたこと皆様に感謝申し上げます。異常気象の中、菊の愛好家の皆様が丹精込めて育てた菊をお楽しみいただければ幸いです。

(一社)横手市観光協会
菊まつり委員会

委員長 遠山 勝義

令和6年
10月31日(木)~11月11日(月)

9:30~17:00 **12日間**

会場 **秋田ふるさと村**

◆バルーンアートパフォーマンス

日時: 11月3日(日) 10:00~12:00
場所: 菊まつり会場

何が出来るか、最後まで目が離せません!

◆横手市民謡連合会による民謡披露

日時: 11月9日(土) ①11:00 ②13:30
場所: 菊まつり会場 場面展示前

豪華な菊をバックに民謡を披露いたします

◆秋田県 花の祭典

期間: 11月9日(土)~10日(日)
時間: 11月9日(土) 9:30~17:00
11月10日(日) 9:30~15:00
15:00~展示販売会
場所: ドーム劇場 入場無料

横手市初開催!
県内の生産者が丹精込めて育てた切り花・鉢花の展示の他、寄せ植え体験講座、花の迷路の展示・体験など、間近で美しい花を楽しめます。
お問合せ: 第45回秋田県花の祭典実行委員会事務局
(秋田県農林水産部園芸振興課 果樹・花きチーム内)
018-860-1804

◆若者チャレンジ文化祭

【展示コーナー】
期間: 11月9日(土)~17日(日)
時間: 9:30~17:00

【チャレンジショップ出店日】
期間: 11月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)
時間: 9:30~商品が無くなり次第終了
※出店日は変更になる場合がございます。HPにてご確認ください。

県内の高校、大学、技術専門学校による学校の垣根を超えた文化祭を開催!文化祭で公開した作品の再現展示や部活動、同好会、サークル活動の作品展示の他、生徒が企画した商品や農産物等の販売を行う「チャレンジショップ」や、ロボット等工業作品の美演などを行い、秋田の芸術文化・産業を担う「若い力」をPRします。

イベント情報

◆秋田県立近代美術館開館30周年記念特別展「金曜ロードショーとジブリ展」

期間: 10月12日(土)~令和7年1月13日(月・休)
※休館日: 令和6年12月30日(月)~令和7年1月1日(水)の3日間
場所: 秋田県立近代美術館5階展示室

観覧料: [土日祝] 一般1,800円/中学生1,500円/小学生900円
[平日] 一般1,500円/中学生1,200円/小学生600円

本展は、運営方法を検討した結果、日時指定制を取りやめ、「日時フリー券(平日)」「日時フリー券(土日祝)」を9月6日(金)より販売しています。

チケット販売: 秋田県公式オンラインチケット、ローソンチケット、日テレゼロチケ

※既に日時指定券をお持ちのお客様は、ご指定の日時にご来場の際は優先入場にてご案内いたします。

※日時指定券で平日をご購入のお客様は「日時フリー券(平日)」として、土日祝をご購入のお客様は「日時フリー券(土日祝)」としてもお使いいただけます。

※10月12日(土)より会場でも「当日券」を販売いたします。

スタジオジブリは、1985年の「スタジオ開き」以来、高畑勲監督や宮崎駿監督の作品を中心に、数々の名作アニメーションを世に送り出してきました。その作品が日本中で親しまれるようになった背景には、日本テレビの長寿番組「金曜ロードショー」の存在があります。1986年には「風の谷のナウシカ」も初めて同番組で放映され、以降、多くの作品が繰り返しお茶の間に届けられました。同じ時間に、日本中でたくさんの方が観る、特別な体験一本展では、スタジオジブリの作品の魅力と、「金曜ロードショー」で放映された時代の記憶と記録を、ともにご紹介します。

第6回 武将隊フェスティバルよこて ~ 菊花の陣 ~

11月4日(月・振) 10:30~15:20

場所: 菊まつり会場・ふるさと村正面ロータリー食の祭典特設会場



菊の仕立てを知ると、菊の魅力が見えてきます。

仕立て方いろいろ 菊の魅力

だるま作り
矮化(わいか)剤を使って草丈を60センチ以下に作る3本仕立てのことです。全体がまるくだるまのように見えることからこう呼ばれています。

千輪咲(せんりんざき)
一つの苗から、大きい物は文字どおり千以上の花を咲かせる作りです。直径3メートル、高さ2メートル以上にもなります。今年の花は何個でしょう。数えてみては?

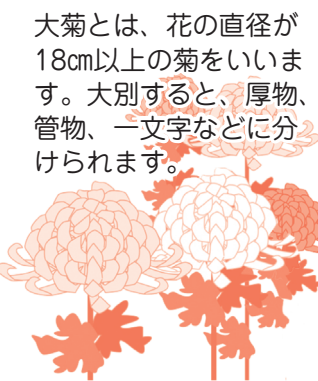
大菊の三本仕立て
大菊の最も代表的な仕立て方で菊の正装といった感じです。1本の苗から3本の枝を出し、巨大輪の花が三本揃って咲く様は豪華そのものです。

盆栽作り 文人(ぶんじん)
こちら小菊の山菊を使い、盆栽のように仕立てます。木に付けるものを木付文人(きつけぶんじん)、石につけるものを石付文人(いしつけぶんじん)と言います。

福助(ふくすけ)作り
草丈40センチ以下に仕立てる1本仕立てのことです。頭でっかちなためこの名が付けられました。短期間で開花し、枝作りもないので比較的簡単に栽培できます。

懸崖(けんがい)作り
小輪の山菊を文字通り崖のように垂らして作り込む形です。大きなものは全長2メートル以上にもなり、全ての花が咲きそろう様は見事です。

大菊の種類



厚物(あつもの)



一般的に大菊といえばこの花を指す代表的な花です。多数の花弁が中心に向かってこんもりと盛り上がった花をいいます。

管物(くだもの)



細長い管弁が放射状にまっすぐ伸び、傘を広げたように咲くのが特徴で、その花弁の太さによって、太管・間管・細管・針管の4つに区分されます。

一文字(いちもんじ)

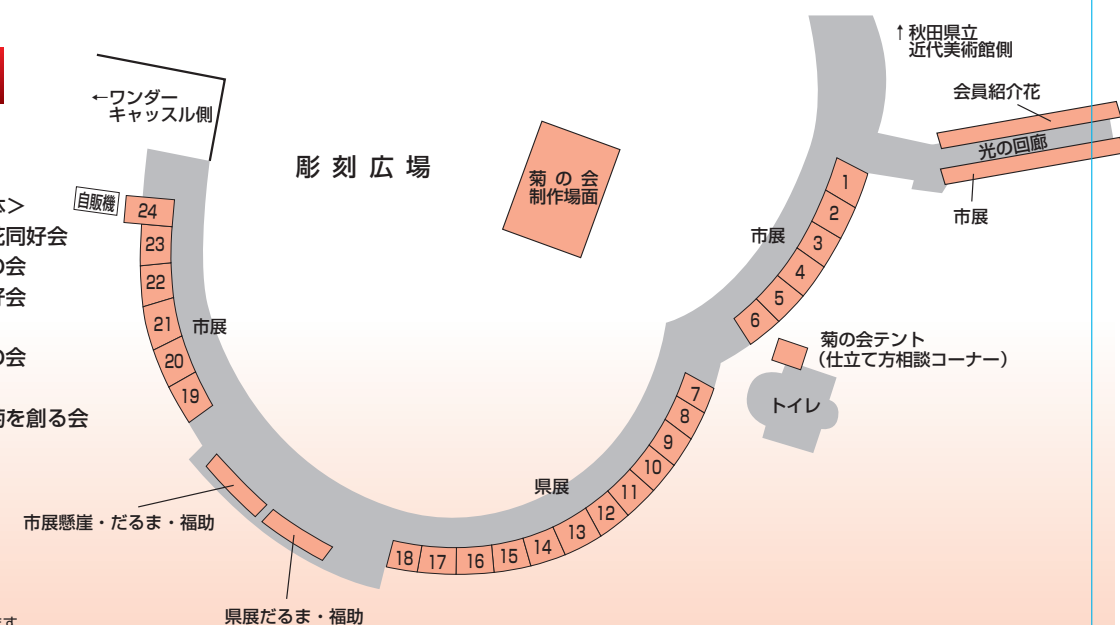


明治元年(1868)から皇室の紋章になったので、御紋章菊とも呼ばれます。その名の通り、平たい花弁が一重に並びます。花弁は16枚前後が理想とされます。

会場レイアウト

1	市展大菊厚物
2	市展大菊管物
3	市展大菊一文字
4	市展五鉢一組
5	市展競技花厚物
6	市展競技花管物
7~9	市展その他
10~18	県展
19~20	市展懸崖・スプレー菊

<県展出展団体>
秋田西部菊花同好会
由利本荘菊の会
大仙菊花同好会
大曲菊の会
千畑観賞菊の会
横手菊の会
雄物川鑑賞菊を創る会



※会場レイアウトは主催者側都合により変更になる場合があります。